



上川郡中央医師会定期総会開催

上川郡中央医師会
北海道医報通信員 水野清司

当医師会は上川盆地を中心として広がる、典型的な内陸性気候を持った道内有数の穀倉地帯にある。

活動区域は鷹栖町、東神楽町、東川町、美瑛町、比布町、当麻町、愛別町、上川町の8町で道北の拠点都市旭川市を取り囲むように位置しており、旭川市に隣接している1～2の町では人口増がみられているが、その他の町では過疎化が進みつつあり、区域人口としては横ばいの状態である。

しかし、過疎化に歯止めをかける施策として広域的な開発が進められており、今後の発展が期待される区域である。

上川郡中央医師会は、春たけなわの4月20日、第54回の定期総会を開催した。

会場では久しぶりに会員各位の元気な姿に接し快談。

定刻開会、委任状を含めて30名（新入会員は勤務医4名）が出席して盛大に開催された。

開会に先立ち椎名会長から、多事多難が予想される厳しい医療改革時代の中で今後とも会員が協力しあって医師会活動を推進してゆきたいと挨拶があった。

引継ぎ議案審議に入り、平成15年度事業報告、収支決算、平成16年度事業計画および収支予算案

の慎重審議を行って案件が可決承認された。

当医師会の救急医療に対する取り組みや今後の活動についても議題となり、当医師会内での救急災害発生時の対処の方法、会員相互のつながりのとれた広域的な活動のあり方や周辺医師会や行政機関との連携を図り、適宜に研修会を開催して救急医療に取り組んでいくことを確認した。

なお、今年は医師会役員の任期満了による改選期であったが、一部異動に伴う役員の補充人事を行い、他は留任となり、道医師会関係の会務分担委員も一部変更して医師会活動の充実を図ることになった。

総会終了後の懇親会では、藤本副会長の乾杯で始まり多数の会員が参加されたこともあって和気藹々に親睦を深め話し合いながら、木下副会長の締めめの挨拶で無事閉会した。

任期満了により改選再任された役員氏は次の通りである。

会 長 椎名弘忠
副会長 藤本達哉 木下 透
理 事 浅井基典 館花明佳 加藤一哉
藤原正文 相馬光宏 小原 剛
佐藤捷彦 吉田 泉
監 事 水野清司 小池台介

お知らせ

北海道医報ファイルの送付について

北海道医師会広報部では、北海道医報を整理・保存するためのファイルを作成しております。ご希望の向きは下記までご連絡下さい。無償にてお送りいたします。

記

申込先：北海道医師会事業第二課

☎060-8627 札幌市中央区大通西6丁目

TEL(011)231-1725 FAX(011)252-3233